

令和元年度第1回花巻市文化財保護審議会 会議録

1 開催日時

令和元年5月15日（水） 午後2時～午後3時30分

2 開催場所

花巻市石鳥谷総合支所3階 3-2・3-3会議室

3 出席者

(1) 委員 12名

菊池邦雄委員、木村清且委員、小野義春委員、大森鉄雄委員、阿部茂巳委員、高橋進委員、照井一明委員、中村良幸委員、中嶋奈津子委員、大原皓二委員、深澤あかね委員、竹原明秀委員

(2) 事務局 7名

佐藤勝教育長、岩間裕子教育部長、文化財課 平野克則課長、小原克仁課長補佐、小田島英明文化財係長、佐藤幸泰埋蔵文化財係長、酒井宗孝主任専門員

4 内容

(1) 協議

ア 令和元年度花巻市文化財関係事業計画について

イ 花巻市指定史跡 花巻城本丸跡の現状変更等許可申請に係る意見について

ウ 花巻市指定天然記念物 町井のサイカチの現状変更等許可申請に係る意見について

5 議事録

(1) 開会（進行：平野課長）

〔審議会成立報告（委員12名全員出席）〕

(2) 挨拶

（佐藤勝教育長）大変お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。また、これまでも先生方には、様々な場面でいろいろとご助言・ご指導をいただいております。感謝申し上げます。本日、元号が変わっての最初の審議会でございますけれども、今年も委員の皆様にはご指導を願いたいと思います。

さて、東和町の倉沢の人形歌舞伎が国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択されまして、4月26日にこの選択書の伝達式を行いました。倉沢の人形歌舞伎につきましては、ご案内の通り120年の伝統を持ち、人形を操る人が義太夫節に合わせて

セリフを語り、歌舞伎の舞台を人形に置き換えて舞台を進める芸能ということで、県の指定文化財に指定されておりますが倉沢地区の方々が中心となって保存と伝承に励まれ、現在団員14名、毎年の定期公演に加えて様々各地で公演を重ねるなど、演目もしっかり練習されておりますし、地域に根付いた人形を操作しながら語るなどの芸能的特性が評価されたものと思います。現在、国の記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財に選択を受けた、石鳩岡・土沢神楽について中村委員さんと中嶋委員さんに、大変お忙しい中継続して調査していただいておりますけれども、その次の調査対象になりましたのでしっかりと進めてまいりたいと考えております。

本日は今年度の前回話題となりました、文化財保存活用地域計画という大切な大きな事業も含めた事業計画、それから花巻城本丸跡地に係る現状変更、東和町町井のサイカチについての現状変更についてご協議していただきたいと思います。この他、文化財全般にかかわりまして先生方それぞれのご専門の領域について、ご意見または情報等もお寄せいただければありがたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

(4) 協議 (議長 菊池会長)

(挨拶) 本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。本日の会議は令和元年度事業計画、花巻城関係、東和町のサイカチ。新しい年度の始まりですのでご意見やご質問がありましたらどんどん出していただければと思います。宜しくお願いいたします。

.....

ア 令和元年度花巻市文化財関係事業報告について

(菊池会長) (1) 令和元年度花巻市文化財関係事業計画について、事務局の方から説明をお願いします。

〔平野課長から資料No.1-1を説明。引き続き、小田島係長、佐藤係長から説明〕

〔質疑〕

(菊池会長) ただ今の説明について、質疑をお受けしたいと思います。どなたか御意見、ご質問はございませんか。

(高橋委員) 岩手県文化財愛護協会負担金というのがありましたが、これは花巻に支部はあるのですか。それとも花巻にその協会に入って色々と中間的な活動をしている方がいるのですか。

(平野課長) 花巻には支部はございません。

(酒井主任専門員) 花巻には活動をしている人はおりません。県博は事務局がごさいます。

- (中村委員) 個人勧誘で私のところには来てますが、入っていません。
- (高橋委員) せっかくあるのなら、審議会もあるのですから、花巻でも市民を文化財の愛護等の活動に導入するような受け皿みたいなものがあればいいのかなと思います。私も古文書等をやっているのですが、なかなか入ってくれる方もいません。どんどん高齢化しているので何かあればいいなど。何かしないと文化財に関わる人が皆、80歳前後になってしまう。
- (中村委員) 確か市町村会員と維持会員と個人会員の3つに分かれていて、個人で入る人と維持というのは会社とか組織のようなもので入るものと、市町村で入るという形になっている。その辺は何と言っていいのか難しい。
- (高橋委員) 何かきっかけがあって花巻に文化財の市民の参加する組織があればいいなと思っただけです。
- (阿部委員) 会費はいくらですか。
- (中村委員) 2000円～3000円
- (阿部委員) そんなもので維持できるのですか。愛護なんて、なんか変な名前ですね。
- (菊池会長) 他はいかがでしょうか。
- (平野課長) 先ほどの県の文化財愛護協会の負担金ですけれども、市は38,700円です。
- (阿部委員) 職員は2人か3人しかいませんので、ほとんど活動らしい活動はないですよ。
- (菊池会長) 県の文化財保護指導員という人がいるのですが、市内の文化財保存状況の指摘みたいなのはないのですか。
- (菊池会長) 今もいますよね。
- (平野課長) はい、おります。花巻市の文化財について、そういった方々からの情報提供は今のところはありません。
- (菊池会長) (1)についてはよろしいでしょうか。
それでは、(1) 令和元年度花巻市文化財関係事業については承認されました。

イ 花巻市指定史跡 花巻城本丸跡の現状変更等許可申請に係る意見について

- (菊池会長) (2) 花巻市指定跡 花巻城本丸跡の現状変更等申請にかかる意見について事務局から説明をお願いします。

〔佐藤係長から資料No.2について説明〕

〔質疑〕

- (菊池会長) 説明が終わりましたので、質疑をお受けしたいと思います。どなたか御意見、ご質問はございませんか。
- (小原補佐) 本日、追加資料で令和元年度花巻城跡内容確認調査実施計画書という形でお渡ししてございますので、そちらのほうの確認をお願いいたします。先程、佐藤係長が説明した内容はそちらに記載しておりますのでよろしくお

願います。

- (菊池会長) どなたか御意見ございませんか。
それでは(2)花巻市指定史跡 花巻城本丸跡の現状変更等許可申請に係る意見については承認されたものとします。

ウ 花巻市指定天然記念物 町井のサイカチの現状変更等許可申請に係る意見について

- (菊池会長) (3)花巻市指定天然記念物 町井のサイカチの現状変更等許可申請に係る意見について事務局から説明をお願いいたします。

〔小田島係長から資料No.3について説明〕

〔質疑〕

- (菊池会長) 説明が終わりましたので、質疑をお受けしたいと思います。どなたか御意見、ご質問はございませんか。
- (竹原委員) 全体の写真を見ると根元付近が白く見えますが幹は腐りが入っているのですか。全体の写真でいうと左側。
- (平野課長) 反対から撮れば中が空洞になっている部分が写真に撮れたのですが、枝の切る部分を重視して撮ったのでこのような写真になりましたが、太い幹の中はがらんどろ状態になっております。
- (竹原委員) いずれ、切る場所に薬を塗るということでしたが、雨水が入ってくると中まで腐りが入ってくるのでその薬を塗る際には必ずしっかり塗っていただいて腐りが進まないようにしていただきたい。ついでに他の部分も診ていただいて、そのような腐りが進んでいる箇所があれば、余った薬でもいいので塗っていただければと思います。
- (平野課長) はい、わかりました。
- (竹原委員) 樹木に関しては樹木医に、健全であるかという確認を、指定木全体を診ておかないといけないかないと。健全であれば実はこういう微小な変更であれば管理計画表の中で、太さ何センチ以下なら申請しなくていいよという格好でやっていくといいかなと思います。現状でやっていくと、今後このようなことがたくさん出た時に対応が大変かなと思いますので。
- (平野課長) 昨年度ですけれども、花巻市内の天然記念物の木のすべて、50本くらいありますけれども、見て歩きました。その結果、少し元気がないなという木が何本かありましたので、それについては今年度、樹木医に健康診断というか、どのようにすれば良いのか、そういった部分を診てもらおうと考えています。
- (大森委員) この木は非常に老木でありまして、見るからに相当に年数を経ているのが

わかるのですが、やはりこれからは出来たら樹木医という制度があるので、私もある程度の判断を持ってお話ししましたが、基本的に専門の立場の人に良く診てもらふ事も大事だと思いますので、ぜひ花巻市の樹木に関してはしっかり調べてしかるべく実施していただきたいと思います。

(高橋委員) 結論はこれでよろしいと思いますが、ただ樹木の何百年前からある木を、この柱を何十年前か前に市長さんが作ったわけなので、何故こんなに近くに柱を立てたのでしょうか。文化財は市が守るべきもので、急にやたら枝が伸びたわけではないだろうし。今回はよろしいと思うのですが、以降電柱を作る人は、文化財があるという事を前提に、文化財とは何百年保存するものだとすることを考慮して作るべきではないですかね。

(平野課長) 東和町有線放送ですけれども、昭和30年代に設置したものです。工事費を抑えるために最短距離のまっすぐでいったということと、現在は結構高い柱が立っていますが、その当時は低かったと思うので影響はなかったと思います。

(大森委員) 道路を作ったのは人間です。ところが自分たちの都合で道路は最短距離を行くとか、デコボコがあるから曲がったほうがいいのか、そういうことから言うのですが、非常に曲がりくねった場所に道路がありまして、車の通りとか非常に危なっかしいところがあるので、周りを徐々に整備して行って、そういった機会に道路の方も整備していけばいいと思う。そこを避けるとか工夫すると木にも、人間の都合にもいい塩梅に配慮した形になるので、検討していただけたらと思いました。

(菊池会長) 今の意見について事務局から。

(大森委員) 出来たら、あの辺は道路がグニャグニャと曲がっていますので今後、この機会に辺りを整備して、合わせて周辺環境を人間の都合も上手に考慮して塩梅しながら整備していただけると一層いいのではないかと思います。

(平野課長) なかなか難しいですけれども。

(小野委員) これは桜の木ですか。

(平野課長) サイカチです。

(小野委員) 弘前城の桜の話をして。テレビを見ていたら、剪定とか枝を切った後に墨汁を塗っていたんです。詳しい人に聞いてみたのですが、墨汁はニカワが入っているそうです。最近の弘前の桜の剪定は、冬にやるそうです。リンゴの剪定の知識を生かして。切る時期っていうのもあるのではないのでしょうか。

(平野課長) 大森先生、どうなのでしょう。切る適切な時期とは。

(大森委員) 基本的にはサイカチという木は、どちらかと言えば水が大好きな木でして沢に近い日がよく当たる所に生えていますので、だから人間の都合によってというより自然界の在り方を追求する形で、今の生い立ちから考えて、サイカチが居心地いい場所というところで住みついたのだと思いますから、そういったことから、水の流れる方向を考えながらそこら辺をしかるべく

専門の人に見定めてもらって検討の上に、人間の在り方、道路を周り道して、少しい塩梅に植物状況の改善を図りながらこの際手直ししていただいたらいいのかなと思いました。

(平野課長) サイカチが旧東和町の時に指定になったのですが、それが昭和51年です。有線放送は30年代ですので、順番から行くと有線の方が先だったということもあります。なかなか厳しいですね。

(菊池会長) この件に関して、他によろしいでしょうか。
それでは(3)花巻市指定天然記念物 町井のサイカチの現状変更等許可申請に係る意見について承認されたものとします。

ア 令和元年度 花巻市文化財関係事業計画についてのうち文化財指定案件一覧について

(菊池会長) 文化財指定について色々と資料がありますので、それについて説明をお願いします。

〔小原補佐から資料No.1-2について説明〕

〔質疑〕

(菊池会長) ただ今の説明について、質疑をお受けしたいと思います。どなたか御意見、ご質問はございませんか。何か追加するようなものはないでしょうか。

(菊池会長) 松尾芭蕉の句碑が花巻市に6体くらいあるのですが、これも調査・研究を要する案件に入れたほうがいいのではないのでしょうか。それから芸能関係の石碑。獅子舞とかいろいろあるのですが、そういった物も調査していった方がいいのではないのでしょうか。

(菊池会長) いかがでしょうか。

(竹原委員) これだけ50数件もでていますが、相対的というか、どういう期待をされるのか。例えば、前の話が報告書で出されていて保留になっている状態のものかわからないですが、リストアップするのは構わないのですが、この指定を何時するのか、あるいは毎年何件ずつするかとか、目途をつけた方針はあるのか。毎年2~3件やっても10年くらいかかるので、リストアップしてもあまり意味がない気がします。どういうことを考えているのですか。

(平野課長) 事務局とすれば、このリストは文化財課としてこういったのがあるというものですので、この中から先生方に調査・研究をしていただいて、そして文化財指定ということもあるでしょうし、先生方が独自で調べているもので文化財指定ということもあります。文化財課としては毎年数件、文化財指定を新たにしていけるように、何とか研究をしていただきたいな思っております。

- (竹原委員) 例えばこの建物関係とか、平成何年かにすでに調査と書いてある。調査されているのにも関わらず、調査内容は結果としては文化財指定には至らなかったとか、現状が書かれていないと、このままずっと残された状態であるのでいかなものなののでしょうか。調査されても結局、所有者がいらないよとか指定がダメだとかいうのなら落とさなければならなし、継続的に調査して抜けているとか、もうひと文言がないとただのリストアップに過ぎないので、対応なり現状なりの項目を書き添えていただきたいと思います。
- (平野課長) 調査し終わっているものも相当数ある。ですので、これからどうなっていくのかというところを担当の先生方と話をしながら、リスト自体も再整備をかけながら、先生方の意見を聞きながら方向性を次回の審議会でお話しできるようにしたいと思います。
- (菊池会長) くま土偶や花巻人形は調査しなければならない面もありますが、指定できますよね。指定するかしないかはあれですが、指定する場合は指定できるのではないのでしょうか。
- (菊池会長) 単品ならいいのですが例えば石鳥谷の藩境塚とか石碑群などは色々と所有者がまたがっているんで、貴重だけれども指定はなかなか難しいというか協力していただかなければならないものもあるのではないかと思います。
- (竹原委員) 分野という書き方だと誰も責任を持っていない。あるいは具体的にこの先生お願いしますという格好の方がスムーズではないかなと思います。少しでも前進しなくてはならないと思うので、それを少し次回まででいいですから考え方の方針を示していただけたいと思います。
- (平野課長) はい、わかりました。
- (菊池会長) 発言されていない先生方、何かありませんか。
- (照井委員) 竹原先生と同感なのですが、地質なんていうのは葛丸なんかを掘れと言われても1年や2年の話ではなくて、かなり時間がかかると思う。しかも学術的にもめていたりして答えが出てくるまでに時間がかかる。砂金なんかも単なる砂なのですが、資料が残っているとは知りませんでしたね。葛丸川の地質は意義があると思う。格好もいいし、賢治もあそこを歩いて集めたりしているので、やる意義は大いにあると思います。台川もそうです。陶土については研究する必要があると思います。あそこの地質は比較的単純ですけども。以前にも話しましたが、黒曜石は外したほうが良いと思います。こうやって見ると、具体的に進めようとする時間がかかります。
- (佐藤教育長) 各担当の先生をお願いして、その中で優先順位をつけていただくと。勿論、持ち主の方で難しいということもあるでしょうが。
- (菊池会長) 他に何かありませんか。
なければ、これを持ちまして議事の一切を終わりたいと思います。

(4) その他

(高橋委員) 昨年、猫塚家文書が市の文化財になったのですが、あれのデジタル化を是非やっていただきたい。すでに新渡戸記念館で管理しているのかもしれませんが、斎藤宗次郎はすごく大事ですし、新渡戸記念館の猫塚家文書の2つがデジタル化したら、花巻の近世・近代の歴史がガラッと変わる貴重な資料なので。こちらからも、新渡戸記念館にもデジタル化をやっていただきたい。以前、中村さんと雑談で市長さんは将来的に花巻市史を作ると言っていました。あの時に江戸時代から明治・大正の歴史というのは、この2つの資料からがらりと詳しくなると思うのでお願いでした。

(阿部委員) 訂正させていただきます。先日発行した文化財調査報告書の中で間違いがありました。29ページの上段の9行目ですが、修験道のお寺がなくなっただけですけれども、その中で浮田地区にあった法正院のように山伏から帰農して現在に至っているという、そういう山伏がどこかに行ってしまうのですが、そのまま帰農していると書いてしまっているが、実はどこかに行っていました。実際には、あとでよそから入ったということでした。確認しないままに書いてしまいました。

(5) 閉 会 (進行：平野課長)